

# とねまち 議会だより

あなたと議会を結ぶ広報誌



『満開の桜づつみと利根町役場』 4月6日撮影

3月定例会

No. 134

2016.5.6

平成28年第1回定例会（議決等結果 議案概要）	2
一般会計・特別会計予算審査特別委員会	7
町政のここが聞きたい（一般質問）	8
研修報告（総務産業建設・厚生文教常任委員会合同視察研修 平成27年度町村議会議員自治研究会）	12
議員表彰	13
議会日誌（平成28年1・2・3月）	14
お知らせ	

# 平成28年第1回利根町議会定例会

## 平成28年度 予算を可決



### ◆全会計◆

104億 695万2千円

### ◆一般会計予算◆

55億5548万5千円

### 全会計

会 計 名		予算額 (千円)
一 般 会 計		5,555,485
特 別 会 計	国民健康保険 (事業)	2,694,815
	国民健康保険 (施設)	113,104
	公共下水道事業	283,586
	町営霊園事業	5,550
	介護保険	1,401,517
	介護サービス事業	8,610
	後期高齢者医療	344,285
合 計	10,406,952	

### 一般会計 歳 入

項 目	金 額 (千円)
町 税	1,275,651
地 方 譲 与 税	79,000
利 子 割 交 付 金	2,000
配 当 割 交 付 金	13,000
株式等譲渡所得割交付金	9,000
地方消費税交付金	237,000
自動車取得税交付金	10,000
地方特例交付金	8,000
地方交付税	1,660,000
交通安全対策特別交付金	1,750
分担金及び負担金	44,527
使用料及び手数料	38,777
国庫支出金	561,920
県 支 出 金	346,341
財 産 収 入	26,358
寄 附 金	2
繰 入 金	611,350
繰 越 金	100,000
諸 収 入	78,609
町 債	452,200
合 計	5,555,485

### 一般会計 歳 出 (目的別費用)

項 目	金 額 (千円)	構成比 (%)
議 会 費	92,314	1.6
総 務 費	864,919	15.6
民 生 費	1,810,066	32.6
衛 生 費	492,624	8.9
農 林 水 産 業 費	282,393	5.1
商 工 費	25,357	0.4
土 木 費	520,606	9.4
消 防 費	357,198	6.4
教 育 費	734,240	13.2
公 債 費	370,444	6.7
諸 支 出 金	324	0.0
予 備 費	5,000	0.1
合 計	5,555,485	100.0



議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別												
			賛成	反対	石井	新井(滄)	石山	花嶋	新井(邦)	船川	坂本	高橋	今井	若泉	五十嵐	井原	
議案第18号	平成28年度利根町公共下水道事業特別会計予算	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第19号	平成28年度利根町営霊園事業特別会計予算	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第20号	平成28年度利根町介護保険特別会計予算	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第21号	平成28年度利根町介護サービス事業特別会計予算	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第22号	平成28年度利根町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

【議員提出議案】

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別												
			賛成	反対	石井	新井(滄)	石山	花嶋	新井(邦)	船川	坂本	高橋	今井	若泉	五十嵐	井原	
議案第1号	利根町議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

「○」は賛成を表します。

議長（井原正光議員）は、可否同数などのとき以外は表決に加わりません。

## 平成28年第1回 議会定例会 議案概要

**議案第1号 利根町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分について** ..... 【承認】

地方税分野における個人番号利用手続きの一部見直しが図られ、個人番号の記載を不用とすることによって、本人確認手続き等の納税義務者の負担を軽減するため、町条例の一部を改正するものです。

**議案第2号 利根町行政不服審査会条例** ..... 【可決】

行政不服審査法の全部改正に伴い、審査請求の裁決における判断の適否を審査する附属機関として、利根町行政不服審査会を設置するため、利根町行政不服審査会条例を制定するものです。

**議案第3号 利根町行政不服審査法の規定による提出資料等の写し等の交付に係る手数料に関する条例** ..... 【可決】

行政不服審査法の全部改正に伴い、提出書類及び提出資料の写し等の交付手数料について手数料の額、その他の必要な事項について条例で制定するものです。



**議案第4号 行政不服審査法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例** …… 【可 決】

行政不服審査法の全部改正に伴い、関係条例の整備その他所要の改正を行うものです。

**議案第5号 利根町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例** …… 【可 決】

利根町行政不服審査会の設置に伴う同審査会委員の報酬額、不登校児童生徒の自立を支援する適応指導教室指導員の報酬額、児童生徒が抱える様々な問題の改善に向けて支援を行うスクールソーシャルワーカーの報酬額及び移住相談等の窓口となる地域おこし協力隊員の報酬額を設定するとともに、費用弁償の規定を改めるものです。

**議案第6号 利根町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例** …… 【可 決】

一般職の職員の給与に関する法律等の改正により、国家公務員の給料月額、勤勉手当の支給率等が改正されたことに伴い、国に準じて職員の給料月額、勤勉手当の支給率等、町長、教育長の期末手当の支給率の規定を改めるとともに、職責に応じた役割や職務内容を明確にするため、行政職の級別職務分類表の一部、及び行政不服審査法の全部改正により引用条文を改めるものです。

**議案第7号 利根町印鑑条例の一部を改正する条例** …… 【可 決】

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に規定する個人番号カードを用いて、コンビニエンスストア等で印鑑登録証明書を交付するサービスを実施するに当たり条例の一部を改めるものです。

**議案第8号 利根町手数料徴収条例の一部を改正する条例** …… 【可 決】

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に規定する個人番号カードを用いて、コンビニエンスストア等で住民票及び印鑑登録証明書を交付する際の手数料を徴収するため、条例の一部を改めるものです。

**議案第9号 平成27年度利根町一般会計補正予算（第5号）** …… 【可 決】

予算額に歳入歳出それぞれ670,715千円を追加し、総額を6,934,735千円とするものです。歳入の主なものは国庫補助金として地方創生加速化交付金、臨時福祉給付金等給付事業補助金、学校施設環境改善交付金などと財政調整基金繰入金、歳出の主なものは企画費としてふれ愛タクシー運行事業の前倒し、情報セキュリティ強化対策業務委託、臨時福祉給付金等給付事業、学校建設費などです。そのほか、継続費（固定資産税評価替えに伴う土地評価資料作成業務委託、農業振興地域整備計画作成委託）、繰越明許費（ふれ愛タクシー運行事業、シティプロモーション事業、定住促進事業、電子自治体推進事業、臨時福祉給付金等給付事業、利根北部地区基盤整備事業、上曾根運動公園整備事業、小学校建設事業、中学校建設事業）、債務負担行為（コンビニ設置用自動体外式除細動器（AED）賃貸借）、地方債補正（利根北部地区基盤整備事業債、小学校大規模改造事業債、中学校大規模改造事業債、防災対策推進学校施設環境改善交付金事業債）です。

**議案第10号 平成27年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）** …… 【可 決】

事業勘定の予算額に歳入歳出それぞれ13,746千円を追加し、総額を2,859,630千円とするものです。歳入は財政調整基金繰入金、歳出は一般被保険者療養給付費です。

直営診療施設勘定の予算額に歳入歳出それぞれ776千円を追加し、総額を126,069千円とするものです。歳入は財政調整基金繰入金、歳出は条例改正による職員給与費です。

**議案第11号 平成27年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）** …… 【可 決】

予算額から歳入歳出それぞれ12,400千円を減額し、総額を266,246千円とするものです。歳入は下水道使用料、財政調整基金繰入金、歳出は維持管理事務費です。

**議案第12号 平成27年度利根町介護保険特別会計補正予算（第3号） …… 【可 決】**

予算額に歳入歳出それぞれ9,684千円を追加し、総額を1,397,809千円とするものです。歳入は第1号被保険者保険料、介護給付費負担金などで、歳出は保険給付費です。

**議案第13号 平成27年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） …… 【可 決】**

予算額に歳入歳出それぞれ3,094千円を追加し、総額を343,066千円とするものです。歳入は後期高齢者医療保険料、歳出は後期高齢者医療広域連合納付金です。

**議案第14号 利根町農業委員会委員の任命について …… 【同 意】**

利根町農業委員会委員の任命について、農業委員会等に関する法律の規定により議会の同意を得るものです。

**議案第15号 利根町固定資産評価審査委員会委員の選任について …… 【同 意】**

利根町固定資産評価審査委員会委員の選任について、地方税法の規定により議会の同意を得るものです。

**議員提出議案第1号 利根町議会委員会条例の一部を改正する条例 …… 【可 決】**

利根町課等設置条例の改正により、新たに「子育て支援課」が設置されたことから、厚生文教常任委員会が所管する課等を改めるものです。

## 人事案件

### ▼利根町農業委員会委員の任命について

任 期 平成28年4月1日から平成31年3月31日

- 利根町大字加納新田2360番地 うす い きん いち 薄 井 近 一 氏
- 利根町大字下井354番地 みや もと ただ お 宮 本 忠 夫 氏
- 利根町大字大房220番地 きく ち いち ろう 菊 地 一 郎 氏
- 利根町大字布川1944番地6 すぎ の とし かず 杉 野 壽 一 氏
- 利根町大字布川3266番地 ふる や まさ あき 古 谷 正 昭 氏
- 利根町大字布川2908番地1 たか はし かず こ 高 橋 和 子 氏
- 利根町大字羽中1035番地 お ぐら み よ こ 小 倉 美 代 子 氏
- 利根町大字立崎18番地 たか す ひさ お 高 須 久 雄 氏

### ▼利根町固定資産評価審査委員会委員の選任について

任 期 平成28年3月17日から平成31年3月16日

- 利根町大字布川3355番地 い とう ひさし 伊 藤 壽 氏



# 一般会計・特別会計予算審査特別委員会

予算審査特別委員会委員長 五十嵐 辰雄 報告

## 審査結果

平成28年度利根町一般会計並びに6特別会計（国民健康保険（〈事業勘定・施設勘定〉）、公共下水道事業、町営霊園事業、介護保険、介護サービス事業、後期高齢者医療）の予算案について、3日間にわたり委員11名と町長、教育長、担当課長及び担当職員の出席を求め、平成28年度予算が利根町民にとって、安心、安全、安定して日常生活が営まれるよう、議員1人ひとりが予算案に対して質疑・意見等を述べ慎重に審査をしました。

その結果、一般会計並びに特別会計について、原案を全会一致で可決しました。

付託番号	議案番号	件名	審査結果
第1号	第16号	平成28年度利根町一般会計予算	原案可決
第2号	第17号	平成28年度利根町国民健康保険特別会計予算	原案可決
第3号	第18号	平成28年度利根町公共下水道事業特別会計予算	原案可決
第4号	第19号	平成28年度利根町営霊園事業特別会計予算	原案可決
第5号	第20号	平成28年度利根町介護保険特別会計予算	原案可決
第6号	第21号	平成28年度利根町介護サービス事業特別会計予算	原案可決
第7号	第22号	平成28年度利根町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決



## 審査経過

平成28年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ55億5548万5千円で、前年度より8億8532万4千円の減額予算です。減額の主な理由は、小学校・中学校大規模改造工事並びに全教室に空調機設置工事予算の計上があったためです。

国が定めた、平成27年度に「人口ビジョン・総合戦略」策定を義務とした、「利根町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、それに基づき、今後5年間の人口減少緩和、子育て支援、教育環境向上、定住促進について審議しました。事業として、シティプロモーション事業、地域おこし協力隊、ホームページの動画配信等、町の魅力を発信することです。

歳入予算の、町税収入は、12億7565万1千円で、前年度より675万3千円の減となり、この傾向は続くと思いますので、税收確保に努めなければなりません。

歳出予算の性質別状況では、人件費13億915万1千円、扶助費が9億4002万6千円、町税収入だけで、人件費が3,500万の不足が生じます。そして、事務事業の見直しと、合理化を図り人件費の縮減に努めるよう要求しました。

行政、議会、町民が一体となり、努力、協力していかなければなりません。執行部に対しても、平成28年度予算が効率的に執行され、町民の福祉の向上に寄与するよう求めました。

# 一般質問 町政のここが聞きたい

**問** 児童生徒の学力向上の取り組みについて

**答** 学校と連携して、努力していきたい **石井 公一郎 議員**

**問** 学力向上の取り組みについて、少子高齢化が進む中で、未来を担う子供たちのために教育が一番大事であると思う。今年度の県の学力診断テストの結果はどうか。

**答** 昨年度より大きく向上した。引き続き学校と連携して努力する。

**問** 全ての教科で習熟度別学習など少人数教育の充実について、今後どのような取り組みをするのか。

**答** 平成28年度は、前年度より2名多い、小学校に2名、中学校に2名、計4名加配の県費職員が決定された。どんな教科の少人数指導を実施するかは今後決定する。

**問** 非常勤講師にどのような研修指導を行うのか。

**答** 平成28年度より、町の全ての小学校に6名、中学校に2名、計8名の非常勤講師を配置し、小学校では算数、中学校では数学に特化する。学校ぐるみでの校内研修での指導の共有化を図り、非常勤講師の先生方に力をつけていきたい。

**問** 英語の学力向上について、どのような取り組みをするのか。

**答** 来年度から小学校、中学校にALTを配置し、ネイティブな英語に早期に親しみ、触れ合い、英語の興味関心を高めていくことが大きな狙いである。

**問** 県道千葉竜ヶ崎線の旧利根中前に信号機設置について

**答** 旧利根中前は危険箇所であり、県の公安委員会に毎年強く要望していく。

**問** 買い物弱者、買い物難民対策について

**答** ニーズに合う生活支援対策を行っていく **坂本 啓次 議員**

**問** 町では、まごころサービスやふれあい配食など、いろいろと取り組まれていると思いますが、民間（コンビニエンスストア等）でも、宅配サービスが非常にきめ細かく行われています。

そこで、事業者の町ホームページ、利根広報紙への掲載、宅配業者リストマップの作成、配布について、お尋ねいたします。

**答** 今後とも買い物難民や買い物弱者については、関係機関、また団体等、視野に入れて、民間とも共同して広報紙への掲載等も進めていきます。

**問** 町では、いまだ防犯カメラの設置はなされていないが、通学路などに設置することは、犯罪抑止の観点からも必要ではないかと考えますが。

**答** 防犯カメラ等は、プライバシーの問題

等があり、設置に関しては運用規定を策定し、ガイドラインの作成を進めています。

**問** 防災無線が聞こえないという方のために、自宅に受信機を配置してはどうですか。

**答** 1台7,000円位しますもので、個人のお宅に配置は難しく、現時点では、消防本部員のお宅と各学校等に配置しています。





**問** 旧布川小学校敷地内の桜の木について

**答** 桜の木の管理は造園業者に依頼している **若 泉 昌 寿 議員**

**問** 旧布川小学校の敷地内に、樹齢100年近い桜の木が25本あり、3月の終わりから4月の上旬には花が見事に咲き、多くの町民の方々が花見を楽しんでいる。

しかし、ここ数年前からてんぐ巣病が目立つようになってきた。桜の木を維持するため手厚く管理し、1年でも長く花見ができるよう願う。

**答** 旧布川小学校の桜は毎年、見事な花を咲かせ、町民を楽しませている。町は、桜の木を維持するため、専門の業者に管理を任せ、毎年2回の薬剤散布を行なっている。てんぐ巣病についても引き続き、定期的に見回り、手入れを行なっていく。

**問** 二宮金次郎の像は以前、ほとんどの学校に建っていて、常に生徒たちを見守っていた。今60歳を過ぎた方は、金次郎の存在は良く分かっていて、勉強に励んでき

た。現在の生徒に、二宮金次郎を知ってもらうためにも、旧布川小学校に建っている像を、現在の布川小学校へ移して生徒たちを見守るようにしてはと思うが。

**答** 現在の学校教育の観点、また現在の教育制度の時代背景を考慮しても、当時の精神教育の環を現行に移行することは難しいと思う。時代にあった教育を推進しているのだから、金次郎の像は、今の旧布川小学校の校庭に置き、これまでの卒業した方々の良い思い出になるよう保存していくことが私、教育長としての考えですので、ご理解いただきたい。



**問** 地域おこし協力隊の定住見通し共有は

**答** 業務のなかで町内移住を相談していく **石 山 肖 子 議員**

**問** 地域おこしのための外部人材として、町は地域おこし協力隊の委嘱を決めたと思うが、隊員が力を十分発揮するための受け入れ態勢は。

**答** 地域おこし協力隊は隊員2名を非常勤特別職として企画財政課に配置する。

10月から定住コンシェルジュの業務を行い、シティプロモーションの事業にも協力していただく予定である。

**問** 地域おこし協力隊員自身の定住の見通しの共有はどのように図るか。初回に続く次回以降の隊員委嘱の考えは。

**答** 空き家バンク制度の総合案内役として働いていただく隊員と、1年後、または3年後に町内に移住していただけるよう相談していく。地域の区長等を紹介してその地域との交流も図っていく。次回以降の

委嘱については明言できないが、活動していく中で行政・住民・協力隊それぞれに良い結果が得られるよう、調整を図っていく。

**問** 利根町の教育施策のなかで、児童・生徒の自己有用感を育成する心の教育は。

**答** 学校教育推進の柱は、道徳教育・特別活動・福祉教育・人権教育・生徒指導である。人間関係を築く体験活動を充実していく。生徒指導においてはスクールカウンセラー・教育相談員に加えてスクールソーシャルワーカーを配置し、具体的アドバイスや専門機関の紹介を行っていく。利根町で学んで良かったと言っていただけのような努力していく。



**問** 利根町高齢者問題等について

**答** 後期高齢者の人口は2,388人

新井 滄 吉 議員

**問** ①利根町の高齢者の現状について ②利根町シルバー人材センターへの支援について ③高齢者人材の語学力活用について ④利根町非核宣言の具体化について ⑤親水公園の陽光桜活用について ⑥マイナンバー制について ⑦東海原発事故時の3000名避難者受け入れ準備について伺います。

**答** ①利根町の2月1日現在の65歳以上の人口6,452人(うち75歳以上は2,388人)。収入については、介護保険料算出資料からみると、第一段階対象者(生活保護受給者及び世帯全員が町民税非課税者【前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の人】)が826人。第2段階対象者(世帯全員が町民税非課税者【80万超120万円以下】)が333人。第3段階対象者(世帯全員が町民税非課税者【120万円超】)が291人。第4段階対象者(世帯員に町民税

課税者がおり、本人は町民税非課税者【80万円以下】)が1,467人。第5段階対象者(世帯員に町民税課税者がおり、本人は町民税非課税者【80万円超】)が883人。第6～第9段階対象者は、全て町民税課税者金額が異なる。第6段階対象者【120万円未満】が718人。第7段階対象者【120万円以上190万円未満】が854人。第8段階対象者【190万円以上290万円未満】が608人。第9段階対象者【290万円以上】が476人。

健康状態は、要支援1は66人。要支援2は75人。要介護1は154人。要介護2は113人。要介護3は113人。要介護4は110人。要介護5は76人。②シルバー人材センターへの助成金は法人化すれば、復活します。



**問** 滞納整理の担当に女性を配置する考えは

**答** 財源確保の使命感を持つ職員を登用する

船川 京子 議員

**問** 平成28年4月から「子育て支援課」が新設される。利根町まち・ひと・しごと総合戦略では、役場窓口において総合的に子育て支援に関する案内・相談に対応できるように子育て支援課を設置するとしている。その取り組みを問う。

**答** 子育て支援に関する事業は、子育て支援課以外の課にも及んでいる。これらの情報を共有・集約することにより、住民の方が子育て支援課の窓口に来ていただいた場合、受けられる支援や情報を窓口で提供できるようにすること。またいずれは相談にも対応できるように、各課で行っている情報の集約・連携を図りながら、必要な情報発信・相談体制の充実を図っていく。

**問** 町では収納に関する相談対応は男性職員が担当されている。相談者が子育て世代の若い女性やご高齢の女性などの場合、

男性担当者に対面するだけで緊張が高まり、思うように考えを伝えられないことも考えられる。ケースによっては女性が担当するか、同席することが望ましい場合もあると感じる。近隣市町村においても女性担当者を配置するか、状況に応じて女性職員を同席可能としている。女性の登用により、徴収率アップに対し少なからず貢献できるものと期待を持つ。さらに一つの家庭を生活再建へと繋げられる可能性は否定できないと考える。女性収納係の登用に対するお考えを問う。

**答** 滞納に対してはその解消に向け、適正に厳格に対処しなければならない。滞納整理を真摯に取り組めば取り組むほど、滞納者から反発、苦情を受けることが多いので、性別に関係なく町の財源を確保する使命感を持つ職員を今後も登用していく。

**問** 18歳選挙権と選挙啓発と主権者教育は

**答** 常時啓発を行い投票率向上に努めている **五十嵐 辰 雄 議員**

**問** 公職選挙法の一部を改正する法律の公布により、18歳選挙権が拡大されました。選挙啓発と主権者教育について、選挙管理委員会では、あらゆる機会を通じて政治意識の向上を図ることが必要です。

今年の参議院議員選挙から18歳と19歳の者が、投票活動と選挙運動が出来ます。

次世代を担う若者の意見を政治に反映するよう期待をかけて改正したもので、街頭演説や選挙公報などの情報を自分で集め、積極的な政治参加を期待します。若者の政治離れを防ぐよう選挙啓発と主権者教育をどのように進めているか、お尋ねします。

**答** (渡邊選挙管理委員会委員長) 選挙に関する啓発活動として、選挙時啓発と常時啓発の2本立てで実施しています。

選挙時啓発では、投票日、投票の方法など選挙に関するお知らせ、町の広報紙、町のホームページにより周知しています。投

票日の当日には、広報車の町内巡回や防災無線、情報発信メールなどを通じ、投票の呼びかけを行っています。

本年7月執行の参議院議員選挙においても、選挙権の資格、投票の方法など広報紙やホームページを通じ、投票の周知をしています。

次に、常時啓発については、選挙、政治への向上を図るため、新成人に対して成人式の式典時に選挙冊子の配布をしています。

町のホームページに選挙管理委員会サイトを設け、選挙に関する情報を閲覧できるようにしています。

主権者教育を通じ、未来の有権者が社会参加し、自ら考え、自ら判断する賢い有権者を醸成するようにしています。

今後も県や教育委員会と連携を図り、若者が政治や選挙に関心を持つよう常時啓発を行ってまいります。

**問** 人口減少の中で、取り組む事業は

**答** 総合戦略で基本目標を掲げ実施する **井 原 正 光 議員**

**問** 人口減少、高齢人口の上昇を背景に、将来の地域活性・活力の低下が懸念される。取り組む事業についてお聞きする。

**答** 将来町がなくなるかもしれない意識の中で、人口減少に歯止めをかける施策を展開し、町を存続させる。町総合戦略の中で、6つの基本目標を掲げ、数値目標、具体的な施策事業を展開していく。

子育て環境の充実を主軸に、教育・福祉・農業の基盤強化に取り組み、シティプロモーションに力を入れ、町の魅力を内外に情報発信し、移住・定住が促進され、目的が達成されるものと考えます。

**問** 学力と心を育むプロジェクトについてお聞きする。

**答** 町の実態を考慮し、教育の中心に地域性、これを一番に考える。また、地域

の方々の力をお借りし、学校・生涯教育を高めていきます。





## ◆総務産業建設常任委員会・厚生文教常任委員会合同視察研修会報告

### 船川 京子 厚生文教常任委員長

両委員会を代表しご報告いたします。

平成28年1月25日「日立市買い物弱者支援対策移動スーパー事業」、26日「高萩市あかちゃんふれあい体験事業」の取り組みについて視察研修を行いました。

はじめに「日立市買い物弱者支援対策移動スーパー事業」について、この事業が開始された背景には、市が日立製作所の成長と共に発展を遂げてきましたが、少子高齢化・工業系事業所の海外展開・統廃合などに連動し人口

減が顕著となり、商店も次第に閉店していったことがあります。移動スーパーの目的としては、市内の買い物困難地域に移動スーパーを運行し、生鮮三品等の生活必需品の新たな買い物機会を提供することです。高齢化率の高い地域、買い物困難地域、公共交通不便地域などを選定し、実施されています。現地を視察し、買い物弱者への買い物機会の提供と共に寄り合いの場にもなり、地域コミュニティ再生に大きく寄与するものと感じました。

次に「高萩市あかちゃんふれあい体験事業」は、思春期の生徒を対象に、生命尊重や思春期の体と心の変化、性感染症予防等について学び、命の大切さや自分の身体、心について考え大切にできることなど、生徒の健康増進と健全育成・生きる力をはぐくむことを目的に行われています。事業実施の際には特に安全対策と衛生面の確認には細心の注意を払い、きめ細かい点検が行われていました。また協力母子の募集方法にも工夫を凝らし、その努力と配慮には高い評価が得られるのではないかと思います。

生徒や乳児の母、中学生の保護者そして学校からの感想は、命の大切さを深く感じ、自己肯定感の向上、親や家族に対する感謝、他者への思いやりや自己反省などどれも感動的な内容のものでした。

これら2事業はどちらも少子高齢化対策の取り組みとして、全国的に導入する自治体が増えている事業です。町にとっても最重要課題として位置づけられる高齢化対策、少子化対策において大変に有意義な視察研修であったと感じています。今後もさらなる調査研究を重ね利根町の未来のために真剣に尽力していきたいと考えます。



## ◆平成27年度町村議会議員自治研究会参加報告

### 石山 肖子 議員

平成28年2月19日、茨城県市町村会館講堂において平成27年度町村議会議員自治研究会が開かれ、利根町より11名の議員が参加しました。次の二つの研究が発表されましたのでご報告いたします。

#### 1. 《県政の当面の課題について》（茨城県副知事 楠田幹人氏）

##### (1) 平成27年9月関東・東北豪雨について

今回の県の支援策の説明の後、国、茨城県、常総市など7市町が主体となり「水防災意識社会」の再構築を目指す「鬼怒川緊急対策プロジェクト」が紹介されました。また、災害に強い



まちづくりを実現するための楠田副知事の私見として、次の3つを示されました。◎対策はハード、ソフト両面でおこなう ◎事前にしっかり備えをすること（自助・共助の徹底、地域での日常的なつながり、専門人材の育成、専従職員の指定、災害時のキーマン、団体づくり）◎いざ災害が起きたら柔軟に、頭を平時から有事に切り替え、緊急時、生活支援期、復旧期、復興期に応じて対応すること。

## (2) 地方創生について

県の人口ビジョンは、移動率がU I Jターンや地元就職の希望が満たされ水準に上昇した場合、約241万人になるとし、安定した雇用創出・新しいひとの流れをつくる・若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる・時代に合った地域を作り、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携することを目指すとのこと。第2のふるさと・いばらきプロジェクト、水郷筑波サイクリング環境整備事業・いばらき出会いサポートセンター、農村地域・中山間地域等における好事例としては、美浦村の地域再生計画「地域交流拠点の整備とアクセスの確保」も紹介され、大変参考になりました。また、陸・海・空の広域ネットワークの形成、キャッチフレーズ「のびしろ日本一。いばらき県」により魅力度アップを目指すとのこと。

## 2. 《農政を取り巻く情勢と今後の展望》（大妻女子大学社会情報学部教授・田代洋一氏）

TPP・環太平洋経済連携協定「大筋合意」についての推察、TPP協定の経済効果分析及び農林水産物の生産額への影響についての経済全体・経済と農業・農林水産業の視点からの分析を伺いました。

農業の大転換（農協法・農業委員会・農地法の動向、米の生産調整の仕方の変化）を考えれば、国会審議を尽くすこと、食の安全性等について国民の理解を得ることもさりながら、日本農業の



担い手像を経営交代期の到来、親子二世専従の土地利用型経営、集落営農法人化の流れから予測し、真剣に担い手育成に取り組まねばならないと説明されました。

グローバル化時代の農村と農業経営は、新しい自由な個人が自発的組織をもって公共性を追求すべき時代を迎える、という視点をいただき、また、参考文献も紹介いただきました。

## 茨城県町村議会議長会における議員表彰

2月15日に茨城県市町村会館において平成27年度町村自治功労者表彰式が開催され、次の3人が表彰されました。

### 20年在職議員

若泉 昌寿 議員

### 12年在職議員

坂本 啓次 議員

高橋 一男 議員



▲左から 坂本・若泉・高橋議員

# 利根町議会日誌

(平成28年1・2・3月)

活動内容	
日	1 月
4	御用始め
6	平成27年度県南町村負担金審議委員会
7	明日の茨城づくり新春の集い
8	平成27年度第1回利根町土地利活用推進協議会
9	平成28年利根町消防出初式
10	平成28年利根町成人式典
16	平成28年度利根町精工組合通常総会
"	利根町PTA連絡協議会新年会
18	平成27年度利根町観光協会第2回理事会
"	市町村議会議員特別セミナー(～19日)
19	茨城県国民健康保険運営協議会長会平成28年定期総会
"	民生委員推薦会
20	龍ヶ崎地方塵芥処理組合視察(～21日)
22	広報編集委員会
"	平成28年臨時会(町村議会議長会議)／第1回定例会(町村長・議長会合同会議)
25	議員視察研修(～27日)
"	第6回利根町制施行60周年記念事業実行委員会
日	2 月
1	全員協議会
5	平成28年第1回茨城県南水道企業団議会定例会
"	平成28年第1回茨城県後期高齢者医療広域連合議会議会運営委員会
10	平成27年度第3回国民健康保険運営協議会
13	かすみがうら市市制10周年記念式典

活動内容	
日	2 月
15	町村自治功労者表彰式
16	利根町手をつなぐ育成会との懇談会
18	平成28年度予算(案)内示会／全員協議会／教育委員会・教育研究会研究発表会
19	平成27年度町村議会議員自治研究会
22	議会運営委員会
23	平成28年第1回茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会
"	茨城県稲敷地方航空騒音公害対策協議会
25	平成28年第1回龍ヶ崎地方塵芥処理組合議会定例会
"	平成28年第1回龍ヶ崎地方衛生組合議会定例会
26	平成28年第1回稲敷地方広域市町村圏事務組合議会定例会
日	3 月
1	平成28年第1回定例会本会議(～14日)
10	利根中学校卒業式
11	東日本大震災5周年追悼・復興祈念式典
18	小学校卒業式
22	社会福祉協議会総務部会
23	全員協議会
27	つくばみらい市市制施行10周年記念式典
28	平成27年度利根町社会福祉協議会第2回理事会
29	農業振興地域整備促進協議会
30	平成27年度利根町社会福祉協議会第2回評議員会

## お知らせ

### 町議会を傍聴してみませんか

議会は町政の一端を知る絶好の場です。町政の実態を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何を今どのように質疑し審議をしているかを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお出かけください。

今回の3月定例議会の傍聴者は延べ63名でした。

次回の定例議会は6月7日(火)から開催予定です。傍聴の予約は不要です。

### 町議会の詳細は議会会議録で

この「議会だより」は、町議会で行われた議論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたい方は、「利根町議会会議録」をご利用ください。

議会会議録は、町立図書館と役場1階エレベーター前の資料閲覧コーナーにあります。

利根町ホームページ(<http://www.town.tone.ibaraki.jp/>)でも見られます。

発行／利根町議会・議会広報編集委員会

発行責任者／利根町議会議長 井原 正光

〒300-1696 茨城県北相馬郡利根町布川841-1

T E L 0297-68-2211 F A X 0297-68-7990

編集担当／石山 肖子・新井 滄吉